



大幸薬品

2024年12月期 (FY2024) 第1四半期 連結決算報告

2024年5月

大幸薬品株式会社

証券コード：4574

1. 第1四半期 連結決算業績

2. 第1四半期 セグメント別事業概況



1. 第1四半期 連結決算業績

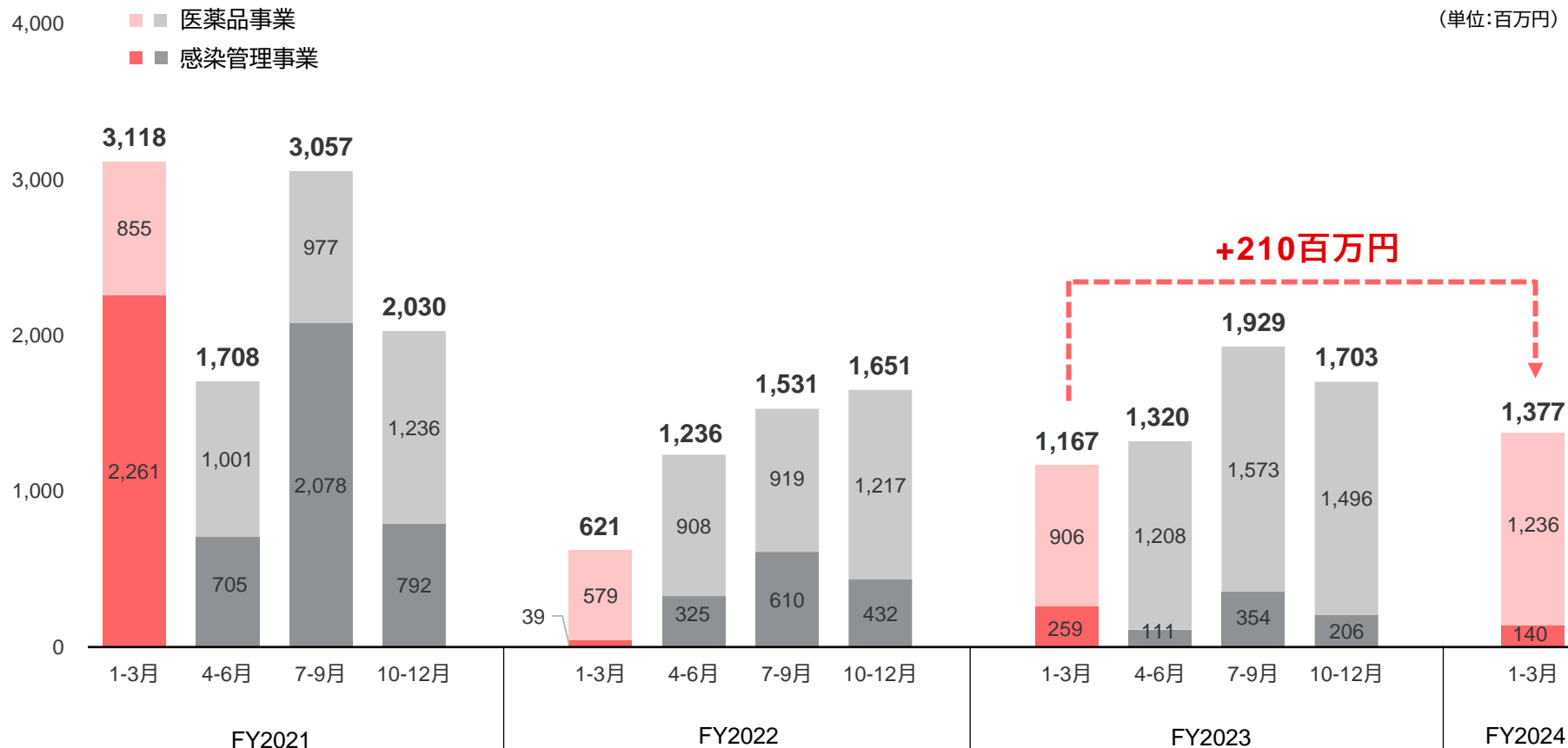
- 医薬品事業の増収が牽引したことに加え、継続的なコスト管理等により黒字転換
- 医薬品事業の仕入取引に関連した受取補償金200百万円を特別利益に計上

(単位:百万円)

	FY2023		FY2024		増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	売上比	第1四半期 累計実績	売上比		
売上高	1,167	-	1,377	-	+210	+18.0%
売上総利益	574	49.2%	799	58.0%	+224	+39.2%
販管費	729	62.5%	584	42.4%	△145	△19.9%
営業利益	△155	△13.3%	214	15.6%	+370	-
経常利益	△242	△20.8%	229	16.6%	+471	-
四半期純利益	△243	△20.9%	472	34.3%	+716	-

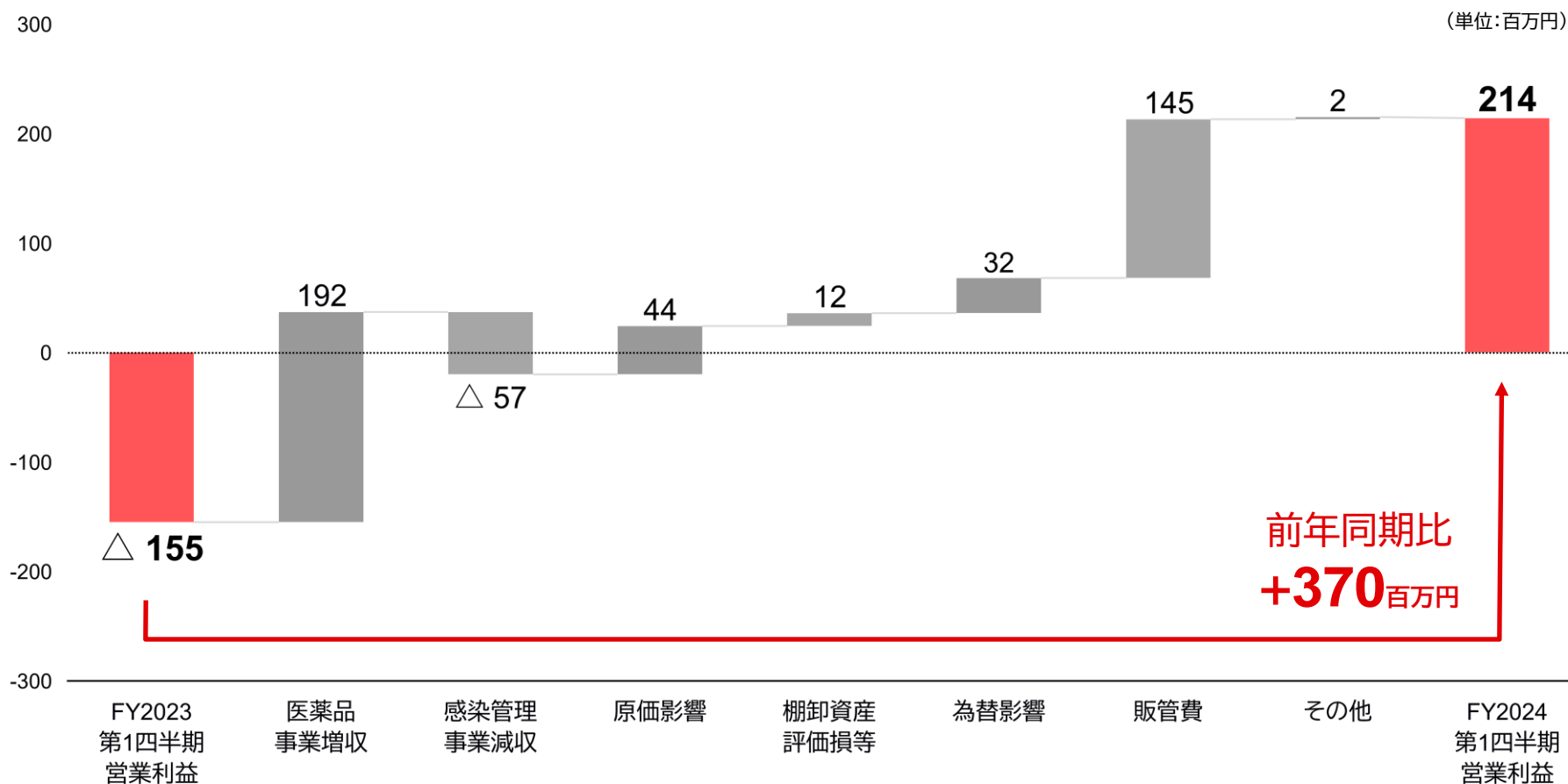
連結売上高推移 (四半期)

- 医薬品事業は堅調な需要と供給体制の強化により増収
- 感染管理事業は市場需要も低水準で推移し減収



営業利益の変動要因

- 医薬品事業の増収影響に加え、販管費の圧縮により黒字転換
- 原料・資材等の値上げ影響があるものの、京都工場の稼働による操業度向上や減価償却費の減少により原価改善



販売費及び一般管理費

- 販売費は一部で実施時期の後ろ倒しがあるものの、マーケティング費用の抑制等により減少
- 人件費及びその他経費も全体的に減少し、収益体質は改善

(単位:百万円)

	FY2023		FY2024		増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	構成比	第1四半期 累計実績	構成比		
販売費及び一般管理費合計	729	-	584	-	△145	△19.9%
販売費	149	20.5%	77	13.3%	△71	△47.9%
広告宣伝費	46	6.4%	17	3.1%	△28	△61.5%
販売促進費	47	6.5%	21	3.7%	△25	△54.1%
運送費	55	7.6%	38	6.5%	△17	△31.1%
人件費	291	40.0%	284	48.6%	△7	△2.7%
その他経費	288	39.5%	222	38.0%	△66	△23.0%
研究開発費	56	7.8%	43	7.4%	△13	△24.2%
支払手数料	86	11.9%	77	13.3%	△9	△10.9%

経常利益・四半期純利益

- 感染管理事業に係る工場の操業再開や、茨木工場の転貸により操業停止関連費用（営業外費用79百万円）が減少
- 医薬品事業の仕入取引に関連する受取補償金200百万円を特別利益に計上

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	前期比	増減要因等
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
営業利益	△155	214	+370	
営業外収益	15	25	+9	主に為替差益の影響
営業外費用	102	10	△91	主に操業停止関連費用の減少
経常利益	△242	229	+471	
特別利益	-	200	+200	受取補償金200百万円
特別損失	-	-	-	
税金等調整前四半期純利益	△242	429	+671	
法人税、法人税等調整額	1	△42	△44	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△243	472	+716	

■ 2024年1月に新株予約権の行使が全て完了(2024年1月23日開示)

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	前期比	増減要因等
	期末	第1四半期末		
流動資産	9,109	8,764	△344	
現金及び預金	5,484	5,238	△245	
売上債権	1,985	1,935	△49	債権の回収により減少
棚卸資産	1,374	1,473	+99	医薬品在庫 1,244百万円 感染管理在庫 174百万円
固定資産	4,111	4,233	+121	
資産合計	13,220	12,997	△222	
流動負債	3,046	2,500	△546	未払金や資産除去債務の減少
固定負債	3,433	3,072	△360	長期借入金の減少
純資産	6,739	7,424	+684	四半期純利益の計上 新株予約権の発行等
負債純資産合計	13,220	12,997	△222	
自己資本比率	51.0%	57.1%		



2. 第1四半期 セグメント別事業概況

セグメント別事業概況

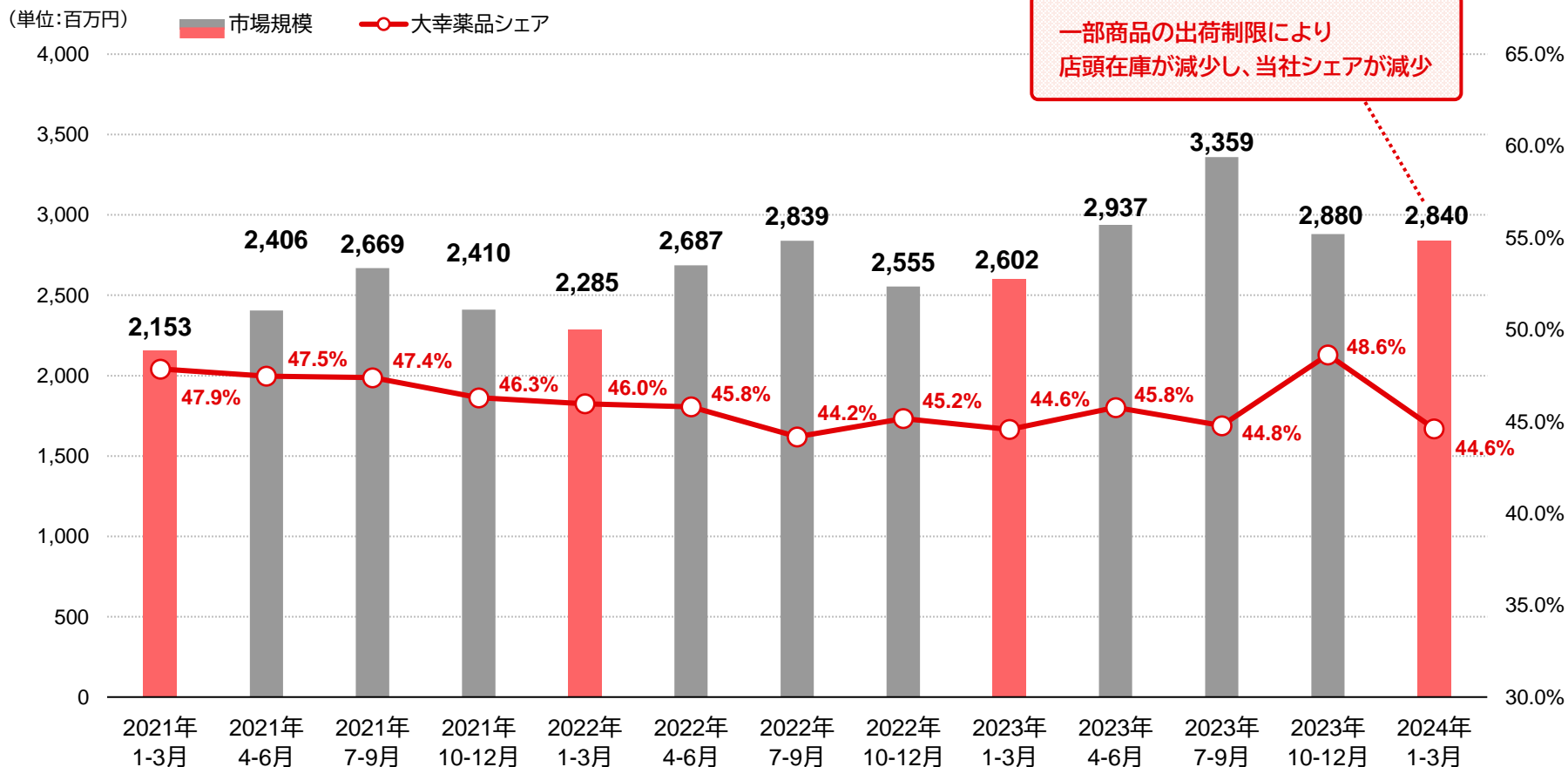
- 医薬品事業 : 国内、海外事業とも増収により、セグメント利益も増益
- 感染管理事業 : 売上は減少も、費用抑制により損失幅は改善

(単位:百万円)

		FY2023	FY2024	増減額	増減率
		第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
医薬品事業	売上高	906	1,236	+329	+36.3%
	セグメント損益	215	489	+273	+126.9%
	利益率	23.8%	39.6%	-	-
感染管理事業	売上高	259	140	△118	△45.6%
	セグメント損益	△124	△64	+59	-
	利益率	△48.0%	△46.0%	-	-
その他事業	売上高	1	1	△0	△33.0%
	セグメント損益	△5	△2	+3	-
	利益率	△389.3%	△279.6%	-	-

- 国内止瀉薬市場は対前年同期比で109.4%とコロナ前の水準を上回って推移
- 当社シェアは、糖衣Aおよび正露丸クイックCの出荷制限等により44.6%に減少

国内止瀉薬市場



※出所:株式会社インテージSRI+、店頭小売価格ベース

- 需要は堅調に推移するも、セイロガン糖衣Aは出荷制限の影響により減少
- 第2四半期以降、出荷制限の解除を予定しており、シェア回復を目指す

製品カテゴリー別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
国内医薬品事業売上高	848	981	+132	+15.7%
正露丸	543	794	+251	+46.2%
セイロガン糖衣A	355	226	△128	△36.2%
正露丸クイックC	59	60	+0	+1.5%
その他 ※	17	27	+9	+53.9%
返品・値引・協賛等	△128	△128	△0	-

※ 整腸薬「ラッパ整腸薬BF」、止瀉薬「ピシヤット」等

正露丸



セイロガン糖衣A



正露丸クイックC



ラッパ整腸薬BF



ピシヤット下痢止めOD錠



- 国内市場との製造スケジュール調整によって遅れていた供給を香港向けで一部再開
- 出荷調整の影響はあるものの、概ね計画通りで進捗

地域別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
海外医薬品事業売上高	58	254	+196	+338.7%
中国	63	1	△62	△98.4%
香港	-	284	+284	-
台湾	-	-	-	-
その他対象エリア ※	17	-	△17	-
返品・値引・協賛等	△22	△30	△8	-

※ 米国、カナダ、タイ、マレーシア、モンゴル等

SEIROGAN®

正露丸



セイロガン糖衣A



- 除菌市場(※)は全体的に低水準で推移
- 信頼回復に向け、二酸化塩素のエビデンス強化に係るR&Dを優先
- 売上規模に応じたコスト管理等、収益性改善の強化によりセグメント損益は改善

※クレバリンの属する除菌市場

■ 対象顧客別売上高

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024	増減額	増減率
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		
感染管理事業売上高	259	140	△118	△45.9%
国内一般用	121	123	+1	+1.5%
国内業務用	146	51	△94	△64.9%
海外	34	9	△24	△72.6%
返品・値引・協賛等	△43	△44	△0	△1.9%

クレバリン



置き型2ヵ月用



置き型1ヵ月用



スプレー250ml



ミニスプレー



大幸薬品

将来情報に関する注意事項

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません